

もくじ

- ・ くも いと  
蜘蛛の糸

くも いと  
蜘蛛の糸

げんさく  
原作： あくたがわ りゅうのすけ  
芥川 龍之介

イラスト： イシイ アケミ

へんしゅう  
編集： YellowBirdProject

3

ある日の朝。極楽に住むお釈迦様が、ハス池のふち  
を一人で散歩していました。

「ああ、なんと気持ちの良い朝だ。ハス池の花も  
美しいし、香りも良い」

やがてお釈迦様は、ふと立ち止まり、ハス池の底を  
のぞきこみました。

このハス池の底は、悪人が死んだ後にいく死後の国  
『地獄』につながっていて、水面を覆うハスの葉の  
間を通して、地獄の様子がはっきりと見えるの  
です。



5

お釈迦様はその中で、一人の罪人に目を留めました。その男は『カンダタ』という大泥棒でした。

カンダタは真っ赤な血でできた『血の池地獄』で、苦しそうにおぼれていました。

「ふむ、カンダタか・・・あいつは生きている間、さんざん悪事を働いていたからな。なにか一つでも良いことをしていれば、救ってやってもよいのだが・・・」

その時お釈迦様は、カンダタがむかし一度だけ、良いことをしたのを思い出しました。

